

The Record 2021

vol.734

*July 7
& August 8*



The Record 2021.7-8 vol.734

会長交代のご挨拶 |

令和2年度事業報告 |

7・8

July/August
2021

CONTENTS

2 会長交代のご挨拶

3 Monthly News Digest

特集

5 令和2年度事業報告

連載

9 私の一枚 season2

10 Data File

11 Monthly Production Report

13 Certification



このエルマークは、レコード会社・映像製作会社が提供するコンテンツを示す一般社団法人 日本レコード協会の登録商標です

会長交代のご挨拶



村松 俊亮
新会長

この度、会員社の皆様からご推挙いただき、日本レコード協会会長に就任いたしました。来年創立80周年を迎えるこの歴史ある団体の代表として、重村前会長の任を引継ぎ、レコード産業の発展のために全力を尽くしていく所存でございます。何卒よろしくお願い申し上げます。

昨年はコロナ禍により想定外の1年となりました。これまでの常識がくつがえされ、制約の多い状況は現在も続いておりますが、一方では音楽の役割、重要性が改めて見直されているのではないかと感じております。レコード産業としても、音楽ファンの皆様が変わりなく音楽を楽しんでいただけるよう総力で取り組んでおり、様々な困難が伴う中でも、いかにして音楽をお届けするかをスピーディーに検討し、実現してまいりました。

昨年のレコード産業を振り返りますと、コロナ禍による新譜の発売延期・中止などの影響もありパッケージの生産実績が伸び悩み、トータルでは前年比91%の2,727億円となりました。日本はパッケージが市場の7割を占めることから総売上に大きな影響を及ぼし、例年より下げ幅が大きくなりました。一方で音楽配信は7年連続で伸長し、特にストリーミング市場が音楽配信全体の7割を占めるほど拡大し、いまや主流となっております。

当協会は、パッケージ市場の活性化と音楽配信の伸長の双方を目指し、様々な施策を進めております。パッケージでは世界的にアナログ盤の人氣が継続しており、全体に占める割合は小さいものの、日本も海外同様に堅調な動きを見せており、音楽ソフト全体の売上増と併せて今後にも期待を寄せております。

他方、順調に伸長している音楽配信については、成長を阻害する要因が依然少なくありません。主な阻害要因である違法配信に対しては、昨年10月、リーチサイト・リーチアプリの規制を図る改正著作権法が施行されたことを受け、違法対策もこれまで以上に強化することが可能となりました。違法音楽アプリに関する調査では、改正法施行後、利用者が1/4に減少したことが確認されておりますが、引き続き著作権への理解を深め、安心して音楽を楽しんで頂けるよう、啓発活動にも注力してまいります。

音楽業界を取り巻く環境は変化し続け、特にデジタル技術の進化は様々な利便性をもたらし、音楽の楽しみ方も多様化する一方で、解決すべき課題も次々と浮上しております。変化のスピードに遅れることなく、関係団体とも手を携え、会員社とともにレコード産業の発展のために取り組んでいく所存です。今後とも一層のご指導、ご鞭撻を賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

最後に、4年間にわたり重責を果たされました重村前会長に心より感謝を申し上げ、就任の挨拶とさせていただきます。



重村 博文
前会長

この度、2021年6月25日開催の定時総会をもって任期満了により日本レコード協会会長を退任致しました。2017年6月の就任以来4年間の職を全うすることができましたのも、皆様方のご協力とご支援の賜物であり、心より御礼申し上げます。

退任に当たり、当協会が担う3つの役割とともにこの4年間で振り返りたいと思います。取り組みの中には、斉藤正明前々会長時代から検討を開始し、私の任期中に結実に至ったものもございます。

まず、1つ目の役割「業界の収益を伸ばす」ための取り組みとしては、2017年に結婚披露宴等でのレコードの複製利用、2018年に地上ラジオ番組のオンデマンドストリーム配信、2019年にはウェブキャスティングと集中管理事業の範囲を順次拡大し、権利処理の円滑化に努めてまいりました。

次に「違法をなくす」取り組みについては、違法音楽アプリの対策強化に注力いたしました。2019年に音楽関連団体や配信事業者と連名でアプリストア運営事業者に対し違法音楽アプリ対策の強化を求める要望書を提出し、国際レコード産業連盟(IFPI)とも連携して違法音楽アプリの撲滅を目指してまいりました。2020年10月には、リーチサイト・リーチアプリの規制強化を目的とする改正著作権法が施行され、特設サイト「あの音楽アプリは、もう違法。」を開設するなど、音楽創造のサイクルと違法利用の抑止を中心とした継続的な啓発活動にも努めてまいりました。2020年の著作権法改正は音楽業界のみならずコンテンツ産業全体にとって非常に意義あるものであり、改めまして関係各位のご尽力に深く感謝いたします。

最後に「レコード産業からのメッセージを伝える」取り組みについては、会員各社の新人プロモーション施策として「Coming Next Artists」を2017年から2年間音楽ナタリーで特集掲載を行い、さらに2018年には「SHIBUYA MUSIC WEEK」を開催し、多くの音楽ファンに音楽の魅力をアピールすることができました。また、ヒットの指標を示しさらなる市場の活性化を図るため、2020年よりストリーミング認定もスタートしております。

昨年は新型コロナウイルスの感染が拡大し、ライブイベントの中止や新譜の発売延期・中止など、レコード産業も大きな打撃を受けました。生活様式も否応なく変化し、日々の活動の制約も続きましたが、音楽が人々の活力の源であり、癒しであることには変わりなく、レコード産業は音楽を皆様に届けるための努力を続けております。

当協会は村松会長による新体制で、引き続きレコード産業の発展に努めてまいります。皆様方には倍旧のご支援をお願いするとともに、この4年間に賜りましたご厚情に感謝し、退任の挨拶とさせていただきます。

Monthly News Digest

5/6 Thursday

IFPI国際演奏権委員会開催

5月6日、IFPI(国際レコード産業連盟)国際演奏権委員会(Global Performance Rights Committee)が開催された。

本会議は、各国のレコード権利管理団体やインターナショナル・メジャーのレコード会社が一堂に会し、放送・演奏・配信分野のレコード著作隣接権料に関する徴収・分配の諸課題を検討する場として毎年開催されてきたが、新型コロナウイルスの影響により、昨年に引き続いて今年もオンラインでの開催となった。

2020年は、新型コロナウイルスによる各商業施設の休業等により、レコード演奏権を有する各国の使用料徴収額が大きく影響を受け、全世界の使用料徴収総額は対前年10%強の減少となった。

会議では、今後の回復見込みを含めた徴収額予測や、徴収・分配業務の最適化に向けた各国の取り組みが紹介されるとともに、各国管理団体が遵守すべき業務規準の改訂検討が行われた。その他、ラジオ放送におけるレコードの貢献度を測定した外部調査会社のレポートが紹介され、放送・配信の区別を問わず、レコードの使用価値を適切に反映した契約構築の重要性が確認された。

6/25 Friday

定時総会・第542回理事会開催 村松新会長就任

6月25日、当協会は東京都千代田区の東京會館 LEVEL21において、定時総会および第542回理事会を開催した。当日は、令和2年度の事業報告および決算報告の審議承認が行われた(事業報告書の詳細は5~8ページ「令和2年度事業報告」に掲載)。

引き続き開催した第542回理事会では、村松俊亮株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント代表取締役社長 CEOが新たに会長に選任され、あわせて副会長等の選任も行われた。会長、副会長および顧問の任期は、2022年の定時総会までの1年間。

当協会役員人事

■新任・再任 (6月25日付)

[会長]

村松 俊亮(新任)
株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント
代表取締役社長 CEO

[副会長]

林 真司(再任)
エイベックス株式会社
代表取締役CFO

藤倉 尚(再任)

ユニバーサル ミュージック合同会社
社長兼最高経営責任者

吉村 隆(再任)

株式会社ポニーキャニオン
代表取締役社長

小林 和之(新任)

株式会社ワーナーミュージック・ジャパン
代表取締役社長 兼 CEO

[理事]

村上 剛(新任)
株式会社テイチクエンタテインメント
代表取締役専務

片岡 恵介(新任)
日本クラウン株式会社
代表取締役社長

北島 浩明(新任)
株式会社徳間ジャパンコミュニケーションズ
代表取締役社長

須貝 あゆみ(新任)
一般社団法人日本レコード協会

[顧問]

依田 巽(再任)
株式会社ドリーミュージック
取締役最高顧問

重村 博文(新任)
前 一般社団法人日本レコード協会
会長

■退任 (5月23日付)

[理事]

高木 司
前 株式会社ティクエンタテインメント
代表取締役社長

■退任 (5月26日付)

[理事]

和田 康孝
前 日本クラウン株式会社
代表取締役社長
前 株式会社徳間ジャパンコミュニケーションズ
代表取締役社長

■退任 (6月25日付)

[会長]

重村 博文
一般社団法人日本レコード協会

[常務理事]

高杉 健二
一般社団法人日本レコード協会

高木司氏 逝去

株式会社ティクエンタテインメント
代表取締役社長高木司氏が、5月23日に逝去されました。

当協会におきましては、2015年6月から2020年5月まで執行委員、2020年6月より理事を務められ、業界の発展のためにご尽力いただきました。

謹んでご冥福をお祈りいたします。

日比谷音楽祭2021開催

5月29・30日に「日比谷音楽祭2021」が開催された。2年ぶりの開催となった今年は緊急事態宣言の再延長を受け、無観客オンライン生配信というスタイルを取り、なおかつ野外ステージの“音漏れ”目当ての密集を防ぐ防音措置の実施、出演者・ステージスタッフのPCR検査、運営に関わる全てのスタッフへの簡易抗原検査の実施など、万全の感染対策を講じて実施された。

2日間で総勢45組を超える多様なジャンルのアーティストが日比谷公園と東京ミッドタウン日比谷の全5つのステージに集い、この場限りのスペシャルコラボが繰り広げられるなか、出演アーティストは口々に「本当に気持ちいいステージ」「無観客は残念だが、演奏できる事が素直にうれしい」など、コロナ禍の1年を経て音楽を届ける喜びを語っていた。公園の緑、日比谷のビル群を背景にラストセッション時にはステージが夕暮れに染まり、視聴者からはSNSを中心に「臨場感に圧倒される」「野音の客席で見たかった」「オンラインを通して感情が伝わってくる」など歓喜の声が寄せられていた。ライブステージに加え、音楽体験ワークショップやトークショーなど様々な世代が楽しめる幅広いコンテンツも配信され、延べ視聴者数15万人、総再生回数51万7,000回と盛況のうちに幕を閉じた。



©日比谷音楽祭実行委員会
(5/29 Hibiya Dream Session1より左から) Little Glee Monster、いきものがかり、日比谷ブロードウェイ(井上芳雄・島田歌穂・中川晃教)

▶日比谷音楽祭公式サイト

<https://hibiyamusicfes.jp/2021/>

第18回東京国際ミュージック・マーケット開催日程が決定

経済産業省、特定非営利活動法人 映像産業振興機構、一般財団法人 日本音楽産業・文化振興財団主催による、第18回東京国際ミュージック・マーケット(18thTIMM)の開催日程が決定した。

現時点ではハイブリッド開催(リアル会場+オンライン)の予定だが、今後の新型コロナウイルスの状況によっては昨年同様「TIMM ONLINE」のみの開催になる可能性もあり、7月中には開催方法が決定する予定。



<第18回東京国際ミュージック・マーケット(18thTIMM) / TIMM ONLINE開催日程>

日程:2021年11月1日(月)~3日(祝・水)の3日間
内容:期間中、商談会・ネットワーキング、ビジネスセミナー、ショーケースライブなど、毎年好評のマーケットイベントを実施予定にて、オンライン上でも同メニューを展開。オンライン会場となる「TIMM ONLINE」では、更なる商談機会の創出と促進を図るため様々な機能が追加される予定。なお、詳細については、随時TIMMサイトにて発表。

▶TIMMサイト <https://www.timmjp.com>

「日本のレコード産業」中国語版発行

当協会は、「日本のレコード産業2021」の中国語版である「日本の唱片产业2021」を発行いたしました。本誌は2020年のレコード産業の概要を網羅した小冊子で、日本語版同様、レコードの生産実績、音楽配信売上、新譜・カタログ数、ミリオン認定などの情報を幅広く掲載しています。

本誌のPDF版については以下URLをご覧ください。

▶RIAJ「日本の唱片产业2021」

<https://www.riaj.or.jp/f/pdf/issue/industry/RIAJ2021C.pdf>



令和2年度事業報告

令和2年の市況を振り返ると、音楽配信売上が昨年に続き700億円を超え783億円（前年比111%）となり、7年連続のプラス成長と好調に推移した。特にストリーミング市場は前年比127%の589億円に伸長して音楽配信市場におけるシェアが75%に拡大し、ダウンロード市場（179億円）の約3倍となった。他方、音楽ソフト（オーディオレコード+音楽ビデオの合計）の生産金額は、新型コロナウイルス流行による制作・販売等への影響でオーディオレコードが前年比85%の1,299億円、音楽ビデオが前年比85%の645億円と苦戦し、合計の年間生産金額は前年比85%の1,944億円に留まった。この結果、音楽ソフトの生産金額と音楽配信売上の合計は前年比91%の2,727億円となり、依然として厳しい業界環境が続いた。

このような環境下、当協会では、担う役割を3つ（①業界の収益を「伸ばす」、②違法を「なくす」、③レコード産業からのメッセージを「伝える」）に整理し、優先度を付けて以下の事業に取り組んだ。

事業活動

[1]レコードの普及に関すること

1. 「音楽CDの再販制度」の維持と弾力運用の推進

- （1）会員各社の再販弾力運用の取組みを報告書にとりまとめ、3月に公正取引委員会へ提出し、当協会ホームページで公表した。
- （2）ユーザーへの還元施策の一環であるインターネット廃盤セールについては、コロナ禍の影響等から出品数の大幅な減少が見込まれたため、今年度の開催は見送った。

2. 業界広報の強化

正規音楽サービスの利用を阻害する違法音楽アプリの利用抑止に向けて、以下の具体策を検討して実施した。

- ① 違法音楽アプリの利用実態と正規音楽利用に対する影響を調査するため、有識者による調査委員会を設置し、実態調査を実施し、その結果を公表した。
- ② 殊更に利用者を違法コンテンツに誘導するリーチサイト・リーチアプリ規制を含む改正著作権法の施行にあわせて、特設サイト「あの音楽アプリは、もう違法。」を開設した。新たに制作した啓発映像を当協会公式YouTubeチャンネル、Twitter、特設サイトで公開し、プレスリリースの発信やSNS展開による情報拡散を行い、メディア露出を図った。
- ③ 改正著作権法施行や当協会啓発活動の効果を把握するため、施行前後の違法音楽アプリ利用者の動向を把握する調査を行った。その結果、46%の利用者が改正著作権法を認知しており、施行された10月以降の違法音楽アプリ利用者数は、令和2年3月調査と比較して1/4にまで減少（246万人から64万人に減少）したことがわ

かった。この調査結果を報告書にとりまとめ、公表した。

3. 需要喚起関連事業

ヒットの指標を示し、ストリーミング市場の更なる活性化を図る目的で、4月度よりストリーミング認定品の公表を開始した。令和2年度ストリーミング認定作品は、プラチナ39作品、ゴールド116作品、シルバー243作品となった。

4. 「日本ゴールドディスク大賞」の実施

ストリーミング賞新設等の見直しを行い、第35回となる「日本ゴールドディスク大賞」各賞を3月15日に発表した。ストリーミング賞新設に伴う複数DSP（Digital Service Provider）と連携したプレイリストの展開や公式サイトにおけるアーティスト情報、コメント動画の掲載等を行った。

5. 日本音楽の海外展開の促進

会員各社の海外展開を支援する施策は、平成29年度から一般財団法人日本音楽産業・文化振興財団（JMCE）に一本化しており、今年度は下記施策の実施を支援した。

- （1）新型コロナウイルス流行により初のオンライン開催となったJMCE主催「第17回東京国際ミュージックマーケット（TIMM）」（11月4日～6日開催）への運営支援を行った。3日間累計の延べ来場者数は20,000名を超え、海外バイヤーや出展者関係者、音楽業界のビジターやメディア関係者等約1,000名が参加した。また、特設サイト「TIMM ONLINE」上で、海外バイヤーと出展者との商談・ネットワーキング、8本のビジネスセミナーや22本の出展者・バイヤープレゼンテーションの

配信、15組のアーティストによるショーケースライブの配信を展開した。

(2)JMCEが平成30年2月から運営する海外向けアニソンサイト「JAM LAB.(Japan Anime Music Lab.)」の3月31日時点でのPV数は169,988PV、サイトへの登録者数は542名となった。

6. RIAJセミナーの開催

会員社を対象に計6回オンラインで開催した。

- ① 6月24、25日「音楽メディアユーザー実態調査報告書レビュー」
- ② 8月5日「新入社員合同研修会」
- ③ 9月15日「コロナ禍における労務管理」
- ④ 12月10日「一般社団法人授業目的公衆送信補償金等管理協会(SARTRAS)について」
- ⑤ 2月24日「メンタルヘルスの基礎知識～コロナ禍でのメンタルヘルス対策～」
- ⑥ 3月24日「レコード倫理審査会勉強会」

7. 音楽権利情報データベースの充実

- (1)「Music J-CIS (Music Japan-Copyright Information Service) 協議会」の構成団体として活動を行った。音楽権利情報データベースを充実させるため、今年度発売新譜等の楽曲情報取り込みを実施した。その結果、今年度末時点での収録楽曲総件数は約558万件まで拡大した(前年度末約548万件)。
- (2)平成29年度から令和元年度までの3年間にわたり文化庁が実施した「コンテンツの権利情報集約化等に向けた実証事業」の成果を受けて、文化庁は令和2年度に「個人クリエイターの権利情報集約化及び利用円滑化のための調査研究」を実施した。当協会は、実施主体として設置された権利情報集約化等協議会に参加しニーズと課題を検証した。また、文化庁の権利情報集約化等実証事業の成果を継承し、その取り組みを民間で継続するため、Music J-CIS協議会を令和3年4月1日に一般社団法人へ移行する手続きを行った。

[2]レコード等に関する調査研究 およびデータの収集

1. 市場調査、産業統計の充実

音楽パッケージソフトの月別生産実績ならびに四半期毎の音楽配信売上実績を集計し公表した。

2. 音楽に関する消費者実態調査の実施

「2020年度音楽メディアユーザー実態調査」を実施し、ユーザーの音楽利用実態の推移や音楽消費の変化に関する定点調査に加え、コロナ禍に伴う生活様式の変化や影響調査を行い、報告書に取りまとめた。会員社向

けの報告会は、令和3年4月にオンラインで実施した。

[3]レコードを通じた音楽文化の保存に関すること

1. 「文化庁芸術祭」への協力

「第75回文化庁芸術祭」のレコード部門申請窓口として69作品を参加申請し、参加が承認された36作品の中から芸術祭大賞1作品、優秀賞3作品が選出された。

2. 「日本プロ音楽録音賞」の共催

新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑み、今年度は開催を見送った。

[4]著作権および著作隣接権等の普及・啓発に関すること

1. 音楽の違法利用を撲滅するための対策の強化

- (1)違法対策の専任組織「著作権保護・促進センター(CPPC)」において継続実施している動画共有サイト、ストレージサービス等に対する違法アップロードファイルの削除要請件数は、前年度比77%の約85万9千件となった(前年度約111万件)。
- (2)海外サイトへの削除要請については、IFPIとの協働により、違法音楽アプリやリーチサイトにリンクする違法ファイル蔵置先であるストレージサービスおよびCDN(Content Delivery Network)への対策を継続実施した。
- (3)スマートフォン向けアプリストア運営事業者に対する違法音楽アプリの削除要請を実施(App Store:20件、Google Play:0件、合計20件)し、今年度末の時点でApp StoreおよびGoogle Playストアには削除対象となる音楽アプリは皆無となった。また、公益社団法人日本アドバタイザーズ協会(JAA)と一般社団法人日本インタラクティブ広告協会(JIAA)へ違法音楽アプリへの広告出稿停止の要請をJASRACと連名で文書にて行った。併せて、違法音楽アプリのリストを、一般社団法人コンテンツ海外流通促進機構(CODA)を通じて広告関係団体へ定期的に提出し、当該団体会員社とリストの共有を図り、対象アプリへの広告出稿を行わないよう依頼を行った。
- (4)違法音楽アプリについて、アプリストア側との協議により、懸案となっていた削除申請からアプリ削除までの期間が平均5.1日(前年度平均33日)と大幅に短縮された。
- (5)音楽ファイルの違法アップローダーや海賊版の頒布者に対する当協会会員社の告訴件数は10件であった(前年度実績15件)。
- (6)P2Pファイル共有ソフトの悪質利用者について、プロバイダに対し発信者情報開示請求および非開示利用者の氏名等の開示請求訴訟の提起を行った。前年度非開示の回答があった5IPについて、ISP3社に対して開示請求訴訟を提起し、3社ともに開示を命ずる判決を得た。また、新たにファイル共有ソフト悪質利

用者37IPについてISP19社に対して発信者情報開示請求を実施した。

2. 啓発キャンペーン等の周知活動

前掲のとおり、改正著作権法の施行にあわせて特設サイト「あの音楽アプリは、もう違法。」を開設する等の啓発PR施策を検討し、実施した。

3. 著作権教育活動の実施

(1) 大学寄附講座の開設

レコード産業・著作権制度への若年層の理解を深めることを目的とした大学寄附講座「情報化社会におけるエンターテインメントビジネスと著作権」を、今年度から明治大学で開講し、全14コマをオンライン形式で実施した。履修生・聴講生数は269名(平均閲覧ビュー数262回)となった。

(2) 主に中高生を対象に行っている職場訪問・出張授業対応実績は、コロナ禍によるキャンセルが相次ぎ3校331名となった。

(3) 音楽が制作される過程を学び、さらに上質な環境で音楽を体感する機会の提供を目的として、中高生を対象としたレコーディングスタジオ体験学習プログラムに、3校21名の学生が参加した。

(4) 改正著作権法の施行に伴い、著作権啓発パンフレットおよび協会オフィシャルサイトのリニューアルを実施。著作権啓発パンフレットは、文化庁主催著作権セミナー等で累計1,049部を配布した。

(5) 著作権啓発映像の全面リニューアルを実施し、「著作権解説編」「レコード会社の仕事編」の映像を当協会公式YouTubeチャンネルおよび公式サイトで公開した。また、本映像の抜粋版が、教育芸術社教科書準拠の中学生用副教材「中学生の音楽鑑賞2・3年」に収録され全国の中学校に向けて発売された。

4. クリエイターへの適切な対価還元制度の整備を求める活動

「知的財産推進計画2020」の方針に基づき、私的録音録画の実態等に応じた具体的な対象機器等の特定について、関係府省の合意を前提に令和2年度中に必要な措置が講じられる予定だったが、令和3年度に持ち越しとなった。

5. レコードの業務上の演奏利用から適正な対価が還元される法制度創設に向けた活動

「知的財産推進計画2021」の策定に関する意見書において、権利創設を要望した。

6. 「バリューギャップ」問題の解決に向けた活動

大量の無料投稿動画を公開して大きなビジネスを行う動画サイト運営事業者に係る法的ルールの見直しなど、いわゆる「バリューギャップ」問題の解決を図るため、「知的財産推進計画2021」の策定に関する意見書において、動画投稿サイトに係る法的

ルールの見直し検討を要望した。

7. 放送の同時送信に関する集中管理事業の推進

文化庁著作権分科会で放送番組同時配信等に関する権利処理の円滑化について検討が行われ、集中管理下のレコードは権利切下げの対象外とし、専ら集中管理対象外のレコードについてのみ補償金付き権利制限を行うとの結論になった。

8. 一般社団法人授業目的公衆送信補償金等管理協会(SARTRAS)への参加

授業目的公衆送信補償金の指定管理団体に参加し、補償金制度の仕組み作り、補償金規程案の策定、運営支援等を行った。なお、当該補償金制度は、令和2年4月に施行されたが、令和2年度は新型コロナウイルス流行により、特例的に補償金額が無償とされたが、令和3年度以降の補償金額が文化庁長官に認可された。

[5]レコード等に関するデータの公表

1. 出版物の刊行

機関誌「THE RECORD」を隔月発行に変更し、会員社、関係団体、官公庁、マスメディア、業界関係者などに配布した。また、毎年発行している年間統計資料集「日本のレコード産業2021」は、3月に日本語版を発行した。英語版・中国語版の発行は4月以降の予定。

2. ホームページの運営

当協会の活動とレコード産業に関する様々な情報を幅広く提供した。

[6]レコード製作者に係る商業用レコードの二次使用料に関する権利行使の受任、金額の取り決めならびに徴収および分配

1. 放送二次使用料収入の安定的確保

- (1) 今年度以降の二次使用料について、一般社団法人衛星放送協会との間で3年契約の合意が調った。また、日本放送協会と来年度以降の新契約について、協議を開始した。
- (2) 二次使用料・複製使用料等の徴収額の合計は84億4,600万円(前年度比1.9%増)、権利者分配額は79億6,000万円(前年度比2.2%増)となった。

[7]レコードに関するレコード製作者の複製権、譲渡権および送信可能化権等ならびに実演家の送信可能化権等に関する権利行使の受任、金額の取り決めならびに徴収および分配

1. ネット配信にかかる集中管理に関する取組み

- (1) ネット独自番組の放送型配信(ウェブキャストイング)について、11月から管理事業を開始した。
- (2) 放送番組ネット配信に係る集中管理範囲を番組

ダイジェスト、スピンオフ等の派生コンテンツに拡大する運用を開始した。

2. 教育・文化・ブライダル分野のレコード利用

集中管理事業の推進

(1) ブライダルに係るレコードの複製利用について、今年度の使用回数はコロナウイルス流行により大きな影響を受けて98,520回(前年度比70.4%減)、徴収額は1億6,010万円(前年度比59.8%減)となった。

(2) NHK放送コンテスト・バントワーリング大会に係るレコードの複製利用についても、大会中止等の影響を受けて、今年度の許諾件数は514曲(前年度比47.7%減)、徴収額は626万円(前年度比57.7%減)となった。

(注:上記金額は、いずれも前項〔6〕(2)記載の合計徴収額の内数である)

〔8〕レコード製作者に係る商業用レコードの公衆への貸与に係る報酬等に関する権利行使の受任、金額の取り決めならびに徴収および分配

徴収額は6億4,200万円(前年度比29.1%減)、権利者分配額は5億6,600万円(前年度比28.8%減)となった。

〔9〕私的録音補償金に関する指定管理団体の構成員としての業務ならびにレコード製作者に係る当該補償金の受領および分配

一般社団法人私的録音補償金管理協会(sarah)から440万円(前年度比33.3%減)を受領し、380万円(前年度比29.6%減)を権利者に分配した。

〔10〕その他

1. 政府の審議会等への委員派遣および経済団体への参画等
文化審議会著作権分科会等へ委員を派遣するなど、外部の会議体等に積極的に参画し、意見の表明を行った。

2. 国内・国外の団体、機関との連携活動

国内の音楽関係団体、ならびにIFPIおよびRIAA等海外のレコード産業団体との連携と情報交換を実施した。

3. 「レコード倫理審査会」の開催・運営

会員社から発売された全邦楽作品6,499点について審査を行った。

4. 業界規格(RIS)の制定と改正

国際標準化機構(ISO)におけるISRC国際規格(ISO3901)改訂に伴い、RIS規格「国際標準レコーディングコード(RIS503)」「ISRC附番規則(RIS503別冊)」「ISRC管理運営規程(RIS505)」「ISRC運用基準(RIS505別冊1)」および「ISRCマネージャー管理運用規程(RIS505別冊2)」の改訂を行った。主な改正点はコード要素の変更と「ISRCマネージャー」制度の導入であり、ISRCマネージャーは1月から運用を開始した。また、レコード商品マスタ用オンラインデータ交換フォーマット(RIS504)別冊「各種コード一覧表」の改訂を行った。

5. ISRC(International Standard Recording Code)の管理機関としての活動

今年度は、Uプランの新規発行件数が32件(前年度31件)、Jプランの発行曲数が15,867曲(前年度15,011曲)となり、その結果、3月末時点の累計は登録者コード発行件数が1,918件、個別コード発行曲数が259,391曲となった。

6. 福祉・厚生施設へのレコード寄贈

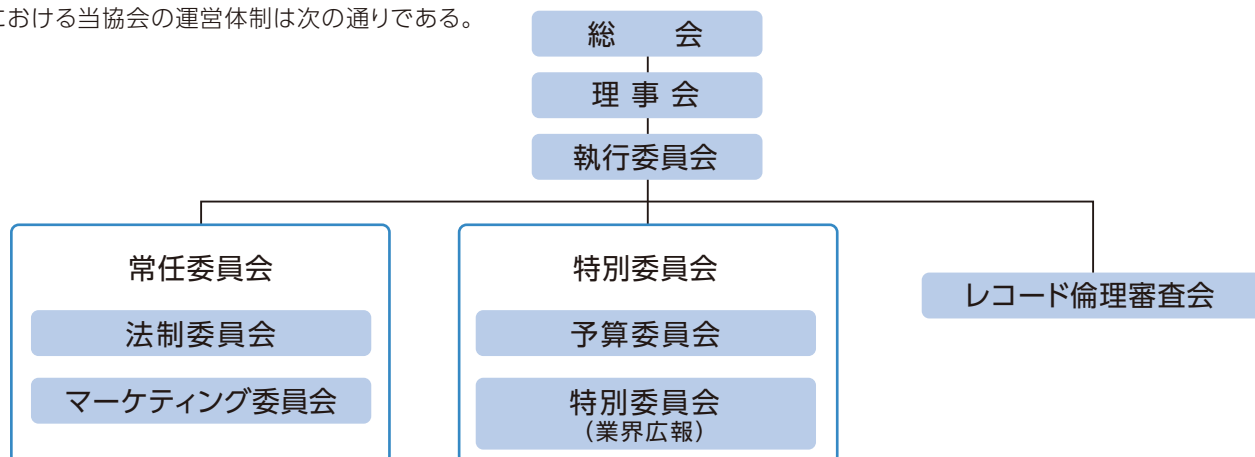
今年度(第58回)は、3,960枚の音楽CDを全国救護施設協議会会員施設180箇所へ寄贈した。

7. 80周年記念事業

80周年特別委員会(仮称)を設置し記念事業等の検討を行う予定であったが、新型コロナウイルス流行により特別委員会の設置を来年度に延期した。

運営体制

今年度における当協会の運営体制は次の通りである。



私わたし
の season2
一枚いちまい



『霧の中の二人』
マッシュマッカーン

「直感」を大切にしています。松田聖子の歌声を1本のカセットテープで聴き、猛反対するお父上を説得してデビューさせたときもそうですが、「大衆の心を動かす力」「売れる確信」がいつも私を突き動かしてきました。

自分が持つ直感力を初めて意識したのは1970年秋、マッシュマッカーンの『霧の中の二人』に出合ったときです。前年にCBSソニーに入社した私は最初に配属された大阪営業所で、休日のたびに商品倉庫のステレオであらゆる新作を聴きまくっていました。クラシックから演歌まで無心で耳を傾けるなか、マッシュマッカーンの哀愁溢れるメロディは突出したインパクトがあり、絶対に売れるという天啓を私にもたらしたのです。その足で駆け込んだのが当時担当していたレコード店の「日光堂」。「日光堂」の高城喜三郎社長はジャズ好きが高じて店を開き、後にカラオケ業界でも大成功された方。その高城社長に「この曲は絶対に売れますよ!!」と熱弁したところ、なんと「若松君がそこまで言うなら」と即答で200枚オーダーして下さったのです。その後大阪から全国へ口コミで広がり、翌年1月には当時の洋楽としては異例のオリコンチャート1位を獲得。日本人の心にピタリとはまり、米国での売り上げをしのぐ大ヒットとなりました。



若松 宗雄

音楽プロデューサー
エスプロレコーズ代表

この出来事、単なる偶然とお思いかもかもしれませんが、日頃から足しげくレコード店を回って雑用を手伝い、細かい交渉事にも熱意を持って信頼を得ていたことは言うまでもありません。また「日光堂」が当時大阪のジュークボックス機器を取り仕切っており、中に入れるレコードの決定権を持っていたことも念頭にありました。当時ジュークボックスはリスナーのセンスが問われる重要な試聴機器。カフェでおしゃれな新曲をかければ友達にも一目置かれるわけです。「日光堂」の高城社長はそんな心理を知ってか目立つ場所にジャケット写真を飾り、この曲を推してくださいました。本社の洋楽担当ディレクターからも驚きと感謝の電話をもらったのをよく覚えています。「直感」は音楽だけでなく、多方面に働かせていました。そしてこの出来事は、「音響メーカーが作ったCBSソニーで音楽業界に新風を吹き込みたい」という私自身の熱い思いを形にできた最初の体験でもありました。

今でも音楽業界は、直感と熱意が成功の鍵だと考えています。しかしどこに突破口があるかはわかりません。最近では80年代の楽曲が、YouTubeをきっかけに音楽配信のグローバル・バイラル・チャートで1位になったりします。私がいま手がけている新人演歌歌手の石原まさしは、まだ沖縄在住の高校生。その研ぎ澄まされた才能は、必ず近々に花開くと確信しております。令和の若者らしく、ネットを駆使して時代を問わず音楽を掘り下げ、最近では藤山一郎さんの歌に夢中。もしかしたら、そんなセンスに飛躍のヒントがあるかもしれません。私自身も1年前からYouTubeの番組を始め、おがけさまで再生数が1万回を超えることもあります。いま、かつてジュークボックスが導いてくれたような大ヒットの予感を「直感」で感じ取り、胸躍らせているところです。

Data File

2021年第1四半期音楽配信売上実績公表

ストリーミングは前年比127%・シェア8割超に拡大

2021年第1四半期(1月~3月)の音楽配信売上実績はストリーミングの全カテゴリが好調に推移し、前年同期比113%の211億9,100万円となった。内訳は以下の通りである。

また、今回の集計ではストリーミングの全カテゴリがプラス成長と好調に推移した結果、ストリーミング区分が音楽配信売上金額全体の8割を超えた。

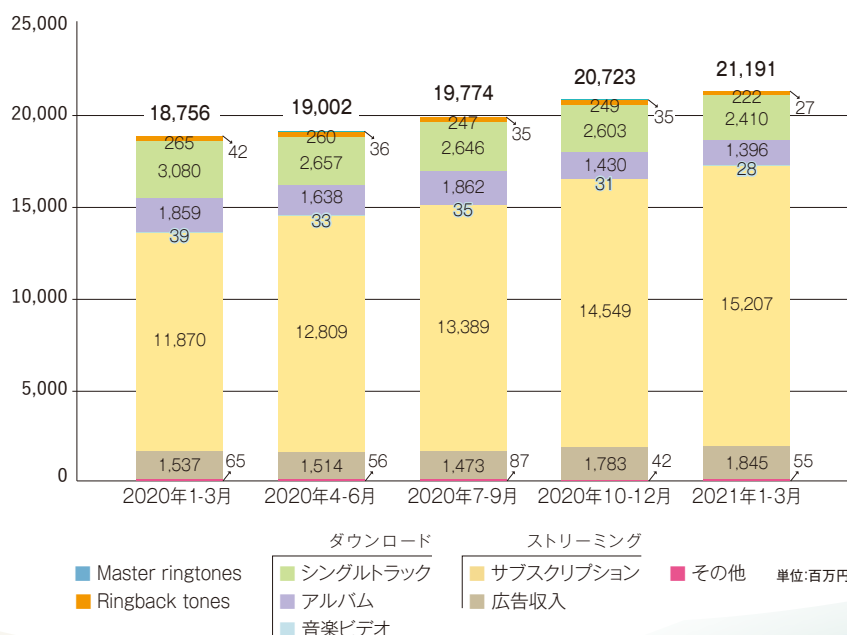
(単位)数量:千回,金額:百万円

	形態	2021年1月~2021年3月 累計				
		数量	前年同期比	金額	前年同期比	
	Master ringtones	247	63%	27	64%	
	Ringback tones	3,296	84%	222	84%	
ダウンロード	シングルトラック	PC・スマートフォン	14,639	76%	2,396	78%
		フィーチャーフォン	72	105%	14	92%
		小計	14,711	76%	2,410	78%
	アルバム	PC・スマートフォン	1,196	73%	1,396	75%
		フィーチャーフォン	0	0%	0	0%
		小計	1,196	73%	1,396	75%
	音楽ビデオ	PC・スマートフォン	89	71%	28	73%
		フィーチャーフォン	1	53%	0	53%
		小計	90	71%	28	73%
		ダウンロード計	15,997	76%	3,835	77%
ストリーミング	サブスクリプション/音楽			14,615	128%	
	サブスクリプション/音楽ビデオ			592	140%	
	広告収入/音楽			614	109%	
	広告収入/音楽ビデオ			1,231	127%	
	ストリーミング計			17,052	127%	
	その他			55	85%	
	合計	19,540	77%	21,191	113%	

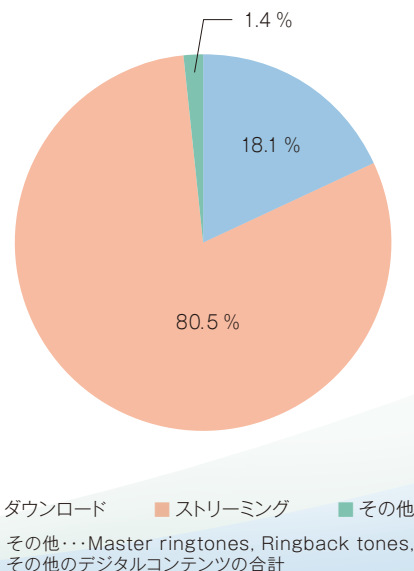
備考 1.本統計は、会員会社の実績をとりまとめたもの。
2.単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある。

注:数量…ダウンロード回数

■音楽配信四半期毎金額推移



■2021年第1四半期音楽配信売上金額区分別シェア



Monthly Production Report 2021年4月度レコード生産実績



4月度の音楽ソフト(オーディオレコード・音楽ビデオの合計)の生産実績は、数量で前年同月比111%の1,042万枚・巻、金額で同93%の117億円となった。

内訳は、オーディオレコードが、数量で前年同月比117%の811万枚・巻、金額で同110%の85億円。音楽ビデオが、数量で前年同月比92%の231万枚・巻、金額で同66%の33億円となっている。

オーディオレコード

(数量:千枚・巻/金額:百万円)

	4月実績						2021年1月~2021年4月 累計						
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比	
8cmCD シングル	邦	0	0	200%	0	0	143%	3	0	45%	2	0	27%
	洋	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
	計	0	0	200%	0	0	143%	3	0	45%	2	0	27%
12cmCD シングル	邦	2,717	33	125%	2,375	28	136%	8,802	28	73%	7,951	22	77%
	洋	571	7	573%	459	5	518%	581	2	88%	471	1	88%
	計	3,288	41	145%	2,833	33	154%	9,384	29	73%	8,423	23	78%
シングル 計	邦	2,717	33	125%	2,375	28	136%	8,806	28	73%	7,953	22	77%
	洋	571	7	573%	459	5	518%	581	2	88%	471	1	88%
	計	3,288	41	145%	2,834	33	154%	9,387	29	73%	8,424	23	78%
12cmCD アルバム	邦	3,509	43	87%	4,357	51	84%	18,468	58	85%	23,859	65	85%
	洋	1,151	14	234%	914	11	202%	3,371	11	113%	3,117	9	102%
	計	4,660	57	102%	5,270	62	93%	21,839	69	88%	26,975	74	87%
CD計	邦	6,227	77	100%	6,731	79	97%	27,274	86	81%	31,812	87	83%
	洋	1,722	21	291%	1,373	16	254%	3,952	12	109%	3,588	10	100%
	計	7,949	98	117%	8,104	96	108%	31,226	98	83%	35,400	97	85%
アナログ ディスク	邦	106	1	335%	258	3	269%	293	1	224%	669	2	214%
	洋	31	0	139%	53	1	160%	127	0	125%	233	1	136%
	計	137	2	255%	311	4	241%	420	1	181%	902	2	187%
カセット テープ	邦	4	0	25%	2	0	16%	73	0	90%	74	0	101%
	洋	0	0	2689%	1	0	2115%	2	0	412%	2	0	451%
	計	4	0	29%	3	0	20%	75	0	91%	76	0	103%
その他	邦	12	0	92%	21	0	75%	44	0	171%	68	0	141%
	洋	13	0	99%	29	0	125%	64	0	69%	119	0	73%
	計	25	0	96%	50	1	97%	107	0	91%	187	1	89%
合計	邦	6,348	78	101%	7,013	83	99%	27,683	87	81%	32,624	89	84%
	洋	1,766	22	282%	1,455	17	244%	4,144	13	108%	3,941	11	101%
	計	8,114	100	117%	8,468	100	110%	31,828	100	84%	36,565	100	86%

音楽ビデオ

	4月実績						2021年1月~2021年4月 累計						
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比	
DVD	邦	1,168	51	63%	1,421	44	48%	8,837	62	103%	11,733	50	108%
	洋	21	1	162%	20	1	118%	67	0	52%	72	0	39%
	計	1,189	51	64%	1,441	44	48%	8,905	62	102%	11,805	51	107%
ブルーレイ ディスク	邦	1,016	44	162%	1,784	55	90%	5,314	37	115%	11,389	49	91%
	洋	103	4	2144%	39	1	821%	122	1	57%	75	0	37%
	計	1,120	49	178%	1,823	56	92%	5,435	38	112%	11,464	49	90%
テープ・その他	邦	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
	洋	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
	計	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
合計	邦	2,184	95	88%	3,205	98	65%	14,151	99	107%	23,121	99	99%
	洋	124	5	701%	59	2	271%	189	1	55%	147	1	38%
	計	2,308	100	92%	3,264	100	66%	14,340	100	106%	23,268	100	98%

音楽ソフト(オーディオ/音楽ビデオ合計)

	4月実績						2021年1月~2021年4月 累計						
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比	
オーディオレコード計	8,114	78	117%	8,468	72	110%	31,828	69	84%	36,565	61	86%	
音楽ビデオ計	2,308	22	92%	3,264	28	66%	14,340	31	106%	23,268	39	98%	
合計	邦	8,533	82	97%	10,217	87	85%	41,834	91	88%	55,745	93	90%
	洋	1,890	18	293%	1,514	13	245%	4,333	9	104%	4,088	7	95%
	計	10,423	100	111%	11,732	100	93%	46,168	100	90%	59,833	100	90%

ビデオレコード(含音楽ビデオ)

	4月実績						2021年1月~2021年4月 累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
DVD	2,246	54	63%	2,839	38	51%	13,713	62	89%	18,516	45	86%
ブルーレイディスク	1,909	46	110%	4,701	62	100%	8,569	38	105%	22,748	55	94%
テープ・その他	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
合計	4,155	100	78%	7,540	100	73%	22,282	100	94%	41,264	100	91%

オーディオ/ビデオレコード合計

	4月実績						2021年1月~2021年4月 累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
オーディオレコード計	8,114	66	117%	8,468	53	110%	31,828	59	84%	36,565	47	86%
ビデオレコード計	4,155	34	78%	7,540	47	73%	22,282	41	94%	41,264	53	91%
合計	12,270	100	100%	16,008	100	89%	54,109	100	88%	77,829	100	88%

備考 1. 本統計は、当協会会員社の集計である。会員社が受託した非会員社からの販売受託分を含む。
 2. 単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある。
 3. オーディオレコードのその他はSACD、DVDオーディオ、DVDミュージック、MDの合計。

Monthly Production Report 2021年5月度レコード生産実績



5月度の音楽ソフト(オーディオレコード・音楽ビデオの合計)の生産実績は、数量で前年同月比219%の1,000万枚・巻、金額で同220%の122億円となった。

内訳は、オーディオレコードが、数量で前年同月比196%の733万枚・巻、金額で同190%の78億円。音楽ビデオが、数量で前年同月比328%の267万枚・巻、金額で同304%の44億円となっている。

オーディオレコード

(数量:千枚・巻/金額:百万円)

		5月実績						2021年1月~2021年5月 累計					
		数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
8cmCD シングル	邦	1	0	267%	1	0	191%	4	0	54%	2	0	34%
	洋	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
	計	1	0	267%	1	0	191%	4	0	54%	2	0	34%
12cmCD シングル	邦	1,724	24	217%	1,408	18	203%	10,526	27	81%	9,360	21	85%
	洋	2	0	45%	3	0	52%	584	1	88%	474	1	88%
	計	1,726	24	216%	1,411	18	202%	11,110	28	82%	9,834	22	85%
シングル 計	邦	1,725	24	217%	1,409	18	203%	10,530	27	81%	9,362	21	85%
	洋	2	0	45%	3	0	52%	584	1	88%	474	1	88%
	計	1,727	24	216%	1,412	18	202%	11,114	28	82%	9,836	22	85%
12cmCD アルバム	邦	4,628	63	207%	5,399	69	194%	23,096	59	96%	29,258	66	95%
	洋	806	11	125%	707	9	135%	4,177	11	115%	3,824	9	107%
	計	5,434	74	189%	6,106	78	185%	27,273	70	99%	33,081	75	96%
CD計	邦	6,353	87	209%	6,808	87	196%	33,627	86	91%	38,620	87	93%
	洋	808	11	124%	710	9	134%	4,761	12	111%	4,297	10	105%
	計	7,161	98	194%	7,518	96	188%	38,387	98	93%	42,917	97	94%
アナログ ディスク	邦	99	1	845%	157	2	614%	392	1	275%	827	2	244%
	洋	45	1	274%	87	1	298%	172	0	146%	320	1	160%
	計	145	2	510%	244	3	446%	565	1	217%	1,147	3	213%
カセット テープ	邦	3	0	19%	2	0	16%	76	0	79%	76	0	87%
	洋	0	0	149%	1	0	132%	2	0	312%	2	0	301%
	計	3	0	21%	3	0	20%	78	0	81%	79	0	89%
その他	邦	3	0	168%	8	0	162%	47	0	171%	76	0	143%
	洋	18	0	129%	35	0	128%	82	0	77%	153	0	81%
	計	21	0	134%	42	1	133%	129	0	96%	229	1	94%
合計	邦	6,458	88	211%	6,975	89	198%	34,142	87	92%	39,599	89	94%
	洋	872	12	128%	832	11	142%	5,016	13	111%	4,773	11	106%
	計	7,330	100	196%	7,807	100	190%	39,158	100	94%	44,372	100	95%

音楽ビデオ

		5月実績						2021年1月~2021年5月 累計					
		数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
DVD	邦	1,648	62	332%	2,838	65	441%	10,485	62	116%	14,571	53	126%
	洋	12	0	38%	16	0	32%	80	0	49%	88	0	37%
	計	1,660	62	315%	2,854	65	412%	10,565	62	114%	14,658	53	125%
ブルーレイ ディスク	邦	1,002	38	359%	1,513	35	206%	6,316	37	129%	12,902	47	98%
	洋	5	0	74%	11	0	72%	127	1	58%	86	0	39%
	計	1,007	38	352%	1,524	35	203%	6,443	38	126%	12,988	47	97%
テープ・その他	計	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
合計	邦	2,651	99	342%	4,351	99	316%	16,801	99	120%	27,473	99	111%
	洋	17	1	44%	27	1	41%	206	1	54%	174	1	38%
	計	2,667	100	328%	4,378	100	304%	17,008	100	118%	27,647	100	110%

音楽ソフト(オーディオ/音楽ビデオ合計)

		5月実績						2021年1月~2021年5月 累計					
		数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
オーディオレコード計		7,330	73	196%	7,807	64	190%	39,158	70	94%	44,372	62	95%
音楽ビデオ計		2,667	27	328%	4,378	36	304%	17,008	30	118%	27,647	38	110%
合計	邦	9,109	91	237%	11,327	93	231%	50,943	91	100%	67,071	93	100%
	洋	889	9	124%	859	7	132%	5,222	9	107%	4,947	7	100%
	計	9,998	100	219%	12,185	100	220%	56,166	100	100%	72,018	100	100%

ビデオレコード(含音楽ビデオ)

		5月実績						2021年1月~2021年5月 累計					
		数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
DVD		3,478	62	198%	6,280	50	258%	17,191	62	100%	24,796	46	104%
ブルーレイディスク		2,165	38	219%	6,335	50	189%	10,734	38	118%	29,083	54	106%
テープ・その他		0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
合計		5,643	100	206%	12,615	100	218%	27,925	100	106%	53,879	100	105%

オーディオ/ビデオレコード合計

		5月実績						2021年1月~2021年5月 累計					
		数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
オーディオレコード計		7,330	57	196%	7,807	38	190%	39,158	58	94%	44,372	45	95%
ビデオレコード計		5,643	43	206%	12,615	62	218%	27,925	42	106%	53,879	55	105%
合計		12,974	100	200%	20,422	100	206%	67,083	100	99%	98,251	100	100%

備考 1. 本統計は、当協会会員社の集計である。会員社が受託した非会員社からの販売受託分を含む。
 2. 単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある。
 3. オーディオレコードのその他はSACD、DVDオーディオ、DVDミュージック、MDの合計。

Certification

2021年4月度

ゴールドディスク認定

シングル | 邦楽

ダブル・プラチナ

BAN	櫻坂46	2021.04.14	ソニー・ミュージックレーベルズ
-----	------	------------	-----------------

プラチナ

思い出せる恋をしよう	STU48	2020.09.02	キングレコード
独り言で語るくらいなら	STU48	2021.02.17	キングレコード
CHALLENGER	JO1	2021.04.28	LAPONE ENTERTAINMENT
Take a picture/ Poppin' Shakin'	NiziU	2021.04.07	ソニー・ミュージックレーベルズ

ゴールド

ピースサイン	米津玄師	2017.06.21	ソニー・ミュージックレーベルズ
--------	------	------------	-----------------

シングル | 洋楽

ダブル・プラチナ

ひとりじゃない	SEVENTEEN	2021.04.21	プレディス・ジャパン
---------	-----------	------------	------------

アルバム | 邦楽

ゴールド

ゴールデン☆ベスト 安全地帯	安全地帯	2006.07.05	ユニバーサル ミュージック
ヒブノシスマイク -Division Rap Battle - 2nd D.R.B.[Fling Posse VS MAD TRIGGER CREW]	Fling Posse- MAD TRIGGER CREW	2021.03.24	キングレコード
eyes	milet	2020.06.03	ソニー・ミュージックレーベルズ

ビデオ | 邦楽

ゴールド

For the 25th anniversary	V6	2021.02.17	エイベックス・エンタテインメント
--------------------------	----	------------	------------------

※日付は発売日

ダウンロード認定

シングルトラック | 邦楽

プラチナ

うっせえわ	Ado	2020.10.23	ユニバーサル ミュージック
from the edge	FictionJunction feat. LiSA	2019.09.02	ソニー・ミュージックレーベルズ
Synchrogazer	水樹 奈々	2012.01.11	キングレコード

ゴールド

Komm, susser Tod (M-10 Director's Edit. Version)	ARIANNE	2007.07.18	キングレコード
瑠璃色の地球	松田 聖子	2008.12.31	ソニー・ミュージックダイレクト
花に亡霊	ヨルシカ	2020.04.22	ユニバーサル ミュージック

※日付は配信開始日

認定基準

ゴールドディスク認定(音楽ソフト/カテゴリ: アルバム、シングル、音楽ビデオ)

ダウンロード認定(ダウンロード/カテゴリ: 着うた®, シングルトラック、アルバム)

認定ランク	ゴールド	プラチナ	ダブル・プラチナ	トリプル・プラチナ	ミリオン	2ミリオン
基準	10万以上	25万以上	50万以上	75万以上	100万以上	200万以上

【基準単位】ゴールドディスク認定: 枚数、ダウンロード認定: ダウンロード数

備考 1. 着うた®のみダブル・プラチナ以上を顕彰

2[着うた®]は株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です

3. 3ミリオン以降、100万毎に認定

ストリーミング認定(ストリーミング/カテゴリ: トラック)

認定ランク	シルバー	ゴールド	プラチナ	ダイヤモンド
基準	3千万以上	5千万以上	1億以上	5億以上

【基準単位】ストリーム数

備考 1. 数量は、GfK Japan(ジーエフケー・インサイト・ジャパン株式会社)の提供データを元に当協会にて累計ストリーム数を算出したもの

2. 集計対象音楽ストリーミングサービス: Amazon Music Unlimited, Apple Music, AWA, dミュージック月額コース、

Google Play Music, HMVmusic powered by KKBOX, KKBOX, LINE MUSIC, Rakuten Music, RecMusic, Spotify

ストリーミング認定

トラック | 邦楽

プラチナ

うっせえわ	Ado	2020.10.23	ユニバーサル ミュージック
廻廻奇譚	Eve	2020.10.03	トイズファクトリー
Teenager Forever	King Gnu	2019.12.20	ソニー・ミュージックレーベルズ

ゴールド

三文小説	King Gnu	2020.10.30	ソニー・ミュージックレーベルズ
愛唄	GReeeeN	2017.01.24	ユニバーサル ミュージック
ツキミソウ	Novelbright	2020.12.11	ユニバーサル ミュージック
Life Goes On	BTS	2020.11.20	ユニバーサル ミュージック
ハルカ	YOASOBI	2020.12.18	ソニー・ミュージックエンタテインメント

シルバー

La Vie en Rose	IZ*ONE	2018.10.29	ユニバーサル ミュージック
桜が降る夜は	あいみょん	2021.02.17	ワーナーミュージック・ジャパン
One Last Kiss	宇多田 ヒカル	2021.03.09	ソニー・ミュージックレーベルズ
やさしさで溢れるように	JUJU	2014.11.25	ソニー・ミュージックレーベルズ
優しいあの子	スピッツ	2019.10.09	ユニバーサル ミュージック
One More Time	TWICE	2017.10.13	ワーナーミュージック・ジャパン
大阪LOVER	DREAMS COME TRUE	2017.10.02	ユニバーサル ミュージック
Poppin' Shakin'	NiziU	2021.02.20	ソニー・ミュージックレーベルズ
Take a picture	NiziU	2021.03.29	ソニー・ミュージックレーベルズ
HAPPY BIRTHDAY	back number	2020.10.05	ユニバーサル ミュージック
プロミスザスター	BiSH	2017.03.03	エイベックス・エンタテインメント
Spring Day	BTS	2017.02.13	ユニバーサル ミュージック
Joe Cream (with Selena Gomez)	BLACKPINK	2020.08.28	ユニバーサル ミュージック
スマイル	森 七菜	2020.07.19	ソニー・ミュージックレーベルズ
シュガーソングと ビターステップ	UNISON SQUARE GARDEN	2019.10.11	トイズファクトリー
優しい彗星	YOASOBI	2021.01.20	ソニー・ミュージックエンタテインメント
春泥棒	ヨルシカ	2021.01.09	ユニバーサル ミュージック
会心の一撃	RADWIMPS	2020.05.15	ユニバーサル ミュージック

トラック | 洋楽

シルバー

Runaway Baby	Bruno Mars	2012.07.03	ワーナーミュージック・ジャパン
--------------	------------	------------	-----------------

※日付は配信開始日

ゴールドディスク認定

シングル | 邦楽

ダブル・プラチナ

Magic Touch / Beating Hearts	King & Prince	2021.05.19	ユニバーサル ミュージック
君しか勝たん	日向坂46	2021.05.26	ソニー・ミュージックレーベルズ

プラチナ

Roar	KAT-TUN	2021.03.10	ジェイ・ストーム
サムシング・ニュー	ジャニーズWEST	2021.05.05	ジェイ・ストーム (ジャニーズエンタテインメント・レコード)
ネガティブファイター	Hey! Say! JUMP	2021.05.12	ジェイ・ストーム

ゴールド

君とどこかへ行きたい	HKT48	2021.05.12	ユニバーサル ミュージック
Kura Kura	TWICE	2021.05.12	ワーナーミュージック・ジャパン

アルバム | 邦楽

プラチナ

rainbow	ジャニーズWEST	2021.03.17	ジェイ・ストーム (ジャニーズエンタテインメント・レコード)
---------	-----------	------------	-----------------------------------

ゴールド

BORDER : CARNIVAL	ENHYPEN	2021.05.01	ユニバーサル ミュージック
-------------------	---------	------------	---------------

アルバム | 洋楽

プラチナ

オペラ座の夜	クイーン	1994.05.18	ユニバーサル ミュージック
--------	------	------------	---------------

ビデオ | 邦楽

ゴールド

KinKi Kids O正月コンサート2021	KinKi Kids	2021.04.28	ジェイ・ストーム (ジャニーズエンタテインメント・レコード)
----------------------------	------------	------------	-----------------------------------

※日付は発売日

ダウンロード認定

シングルトラック | 邦楽

プラチナ

猫	DISH//	2017.08.15	ソニー・ミュージックレーベルズ
ドライブラワー	優里	2020.10.25	ソニー・ミュージックレーベルズ

アルバム | 邦楽

ゴールド

CEREMONY	King Gnu	2020.01.15	ソニー・ミュージックレーベルズ
----------	----------	------------	-----------------

※日付は配信開始日

ストリーミング認定

トラック | 邦楽

プラチナ

勿忘	Awesome City Club	2021.01.27	エイベックス・エンタテインメント
クリスマスソング	back number	2018.11.29	ユニバーサル ミュージック
Stay Gold	BTS	2020.06.19	ユニバーサル ミュージック
僕のこと	Mrs. GREEN APPLE	2018.12.26	ユニバーサル ミュージック
たぶん	YOASOBI	2020.07.20	ソニー・ミュージックエンタテインメント
怪物	YOASOBI	2021.01.06	ソニー・ミュージックエンタテインメント

ゴールド

未完成	家入 レオ	2020.03.04	JVCケンウッド・ビクターエンタテインメント
花束のかわりにメロディーを	清水 翔太	2015.10.28	ソニー・ミュージックレーベルズ
トリセツ	西野 カナ	2015.09.19	ソニー・ミュージックレーベルズ
Baby I'm a star	NiziU	2020.06.30	ソニー・ミュージックレーベルズ
Poppin' Shakin'	NiziU	2021.02.20	ソニー・ミュージックレーベルズ
Take a picture	NiziU	2021.03.29	ソニー・ミュージックレーベルズ
東京フラッシュ	Vaundy	2019.11.29	SDR
不可幸力	Vaundy	2020.01.22	SDR
napori	Vaundy	2020.05.27	SDR
ピーターパン	優里	2020.08.09	ソニー・ミュージックレーベルズ
再会 (produced by Ayase)	LiSA, Uru	2020.11.16	ソニー・ミュージックレーベルズ

シルバー

ギラギラ	Ado	2021.02.14	ユニバーサル ミュージック
たばこ	コレサワ	2017.03.22	日本クラウン
星を仰ぐ	菅田 将暉	2021.02.01	ソニー・ミュージックレーベルズ
ファンファーレ	sumika	2018.12.25	ソニー・ミュージックレーベルズ
お勉強しといてよ	ずっと真夜中でいいのに。	2020.05.15	ユニバーサル ミュージック
CITRUS	Da-iCE	2020.10.26	エイベックス・エンタテインメント
Route 246	乃木坂46	2020.07.24	ソニー・ミュージックレーベルズ
life hack	Vaundy	2020.03.23	SDR
怪獣の花唄	Vaundy	2020.05.11	SDR
世界の秘密	Vaundy	2020.12.27	SDR
恋	back number	2018.11.29	ユニバーサル ミュージック
題名のない今日	平井 大	2021.01.27	エイベックス・エンタテインメント
Boy With Luv (Japanese ver.)	BTS	2019.07.03	ユニバーサル ミュージック
Blood Sweat & Tears	BTS	2020.02.22	ユニバーサル ミュージック
DOPE	BTS	2020.02.22	ユニバーサル ミュージック
Film out	BTS	2021.04.02	ユニバーサル ミュージック
Butter	BTS	2021.05.21	ユニバーサル ミュージック
何なんw	藤井 風	2019.11.18	ユニバーサル ミュージック
優しさ	藤井 風	2020.04.17	ユニバーサル ミュージック
Everything	MISIA	2016.03.09	ソニー・ミュージックレーベルズ
逢いたくていま	MISIA	2016.03.09	ソニー・ミュージックレーベルズ
セブテンバーさん	RADWIMPS	2020.05.15	ユニバーサル ミュージック

トラック | 洋楽

ゴールド

Waiting for Love	Avicii	2015.07.06	ユニバーサル ミュージック
Symphony (feat. Zara Larsson)	Clean Bandit	2017.03.17	ワーナーミュージック・ジャパン

シルバー

SOS feat. Aloe Blacc	Avicii	2019.04.11	ユニバーサル ミュージック
Don't Start Now	Dua Lipa	2019.11.01	ワーナーミュージック・ジャパン
That's What I Like	Bruno Mars	2016.11.18	ワーナーミュージック・ジャパン
All I Want For Christmas Is You	Mariah Carey	2013.01.14	ソニー・ミュージックレーベルズ

※日付は配信開始日

協会からのお知らせ

令和3年度(第76回)文化庁芸術祭参加作品の募集について

文化庁では、令和3年度(第76回)文化庁芸術祭の参加作品を募集しています。対象は「演劇」「音楽」「舞踊」「大衆芸能」の公演および「テレビ」「ラジオ」「レコード」の作品です。



応募公演・作品は、各部門で審査を行い、優れた成果をあげた公演・作品には文部科学大臣より賞が贈呈されます。

詳細は以下URLをご参照の上、奮ってご応募ください。

▶文化庁芸術祭ホームページ

<https://www.bunka.go.jp/seisaku/geijutsubunka/jutenshien/geijutsusai/r03/92318501.html>

編集後記

今号の編集作業はまさに梅雨真っ盛りの中行われました。マスクもじめじめして不快な中、早く梅雨が明けて、ワクチン接種が進んで気分も明るく夏を迎えられれば…と妄想しながら、梅雨をやり過ごしているところです。

そして今年の夏は1年遅れで東京オリンピックが開催されます。先の見えない状況が開催直前まで続き、アスリートを始め複雑な心境を抱えたなかでのスタートとなりますが、純粋にアスリートの活躍と日本に注がれる世界からの視線を喜び、願わくはその視線が音楽にも広がるよう期待しています！(K)

THE RECORD No.734 2021年7・8月合併号

一般社団法人 日本レコード協会 機関誌

発行人 村松 俊亮

編集人 原 康晴

発行日 2021年7月15日

発行 一般社団法人 日本レコード協会

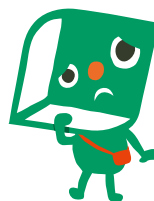
〒105-0001

東京都港区虎ノ門2-2-5 共同通信会館9階

TEL.03-5575-1301(代) FAX.03-5575-1313

URL: <https://www.riaj.or.jp/>

編集協力 株式会社金羊社 / 合同会社ヤマモトカウンスル



エルマークキャラクター

エルマーくん

■当機関誌へのご意見・ご感想がございましたら

当協会公式サイト(URL:<https://www.riaj.or.jp/>)のお問い合わせページよりお寄せください。